

令和5年度全道ホームヘルプサービス研究発表会 開催要綱

主催：北海道ホームヘルプサービス協議会 / 後援：北海道

1 開催趣旨

制度改正からすでに2年が経過し、次期介護報酬改定に向けての検討がいよいよ本格的に行われようとしております。昨今の法改正において「地域包括ケアシステム」の構築に向けた取り組みが進められる中、介護を必要とする方々の地域生活を支えるホームヘルプサービスには大きな期待が寄せられ、その役割はますます重要となる一方で、各事業所では、深刻な人材不足などの課題が山積しています。

そこで、本研究発表会では、次期介護報酬改定を見据えたホームヘルプサービスを取り巻く動向を理解し、今後の方向性について考えるとともに、訪問介護における日々の活動や諸問題に対応した取り組みにおける事例発表を通して、現場でより良いサービスを展開するための必要な知識の習得と技術の向上を図ることを目的に開催します。

2 開催方法及び日時

以下(1)(2)を併用した形で開催します。

(1) 会場参加	令和5年7月27日(木) 13:30~16:35 (受付13:00) 令和5年7月28日(金) 9:30~11:45 (受付 9:00)
(2) オンデマンド配信	令和5年8月中旬 ~ 令和5年9月中旬まで配信 WEB上にアップロードされた録画動画を、参加者の都合のよいタイミングで視聴する形式です。配信期間中は、何度でも視聴することができます。

※ オンデマンド配信のみの参加も可能です。また、会場参加の方もオンデマンド配信で視聴可能です。

※ オンデマンド動画の視聴やZoomミーティングによる配信への参加には、高速かつ安定したインターネット環境が必要です。必要機材やインターネット環境は、各自ご準備をお願いします。

3 会場(会場参加の場合)

かでる2.7 4階 大会議室(札幌市中央区北2条西7丁目1番地)

4 参加対象

ホームヘルプサービス管理者、従事者

5 参加定員

- (1) 会場参加 100名
(2) オンデマンド配信 定員はありません

6 参加費

- ・北海道ホームヘルプサービス協議会会員・準会員 3,000円
・上記以外の方 6,000円

7 日程

	13:00	13:30	13:40	15:10	15:25	15:55	16:35	16:45	17:30	
7月27日 (1日目)	受付	開 会	記念講演	休 憩	特別報告	事例発表 ①・②	休 憩		総会	
28日 (2日目)	9:30	事例発表 ③・④	休 憩	10:10	事例発表 ⑤・⑥	休 憩	11:00	表彰式	11:15	閉 会

8 プログラム

※会場参加及びオンデマンド配信とも同じプログラム内容となります。

〔1日目：7月27日（木）〕

13:30～ 13:40	開会 挨拶 北海道ホームヘルプサービス協議会 会長
13:40～ 15:10 (90分)	記念講演 「2024年度介護保険制度改正の動向と2040年問題 ～訪問介護事業の課題～」 講師：高野 龍昭 氏 (東洋大学 福祉社会デザイン学部社会福祉学科 教授) <プロフィール> 社会福祉士、介護支援専門員。1986年から福祉事業に従事。 医療ソーシャルワーカーや居宅介護支援事業所の 介護支援専門員（訪問介護事業所の管理者を兼務）等の実務経験を経て、 2005年に東洋大学の教員に転じ、介護・福祉専門職養成や 介護保険制度・ケアマネジメント等の研究に従事。2023年より現職。 
15:10～ 15:25	休憩
15:25～ 15:55 (30分)	特別報告 「地域包括支援センターから“訪問介護の適正利用”を考える」 ～必要性の判断基準と事例検討会から考察する～ 報告者：浅野 満 氏 (千歳市北区地域包括支援センターきずな 主任介護支援専門員)
15:55～ 16:15 (20分)	事例発表①【看取り】 「最期まで住み慣れた自宅で生活したいというA氏の思いに寄り添いたい」 発表者：成田 絵理花 氏（勤医協訪問介護看護24時間のぞみ）
16:15～ 16:35 (20分)	事例発表②【経営改善】 「恵庭市社協の訪問介護について」 発表者：木下 允 氏（恵庭市社会福祉協議会 指定訪問介護事業所）
16:45～ 17:30	北海道ホームヘルプサービス協議会代議員総会 <会員事業所対象> ※本研究発表会 1日目終了後、会場前方にて引き続き開催いたします ※詳細は 会員事業所宛に別途案内いたします。

〔2日目：7月28日（金）〕

9:30～ 9:50 (20分)	事例発表③【人材確保】【経営改善】 「コロナ禍であってもお客様が元気に自宅で住み続けられる方法 ～芦別式在宅複合型サービスを行い見えたこと～ 発表者：山下 あけみ 氏・松井 恵莉 氏（芦別慈恵園訪問介護サービス）
9:50～ 10:10 (20分)	事例発表④【障がい者支援（精神）】 「気づかない本当の自分を取り戻すために～ヘルパーとして大切にしていること～ 発表者：三浦 明子 氏（北斗市社会福祉協議会 指定訪問介護事業所）
10:10～ 10:20	休憩
10:20～ 10:40 (20分)	事例発表⑤【地域連携】【人材確保】 「中山間地域における訪問介護事業の問題点と継続について」 発表者：葛西 君宏 氏（ヘルパーセンター グルーヴ）
10:40～ 11:00 (20分)	事例発表⑥【自立支援】【経営改善】 「訪問介護における自立支援のための援助を目指して」 発表者：米澤 美絵 氏・深瀬 千津 氏（鷹栖町ヘルパーステーションさつき苑）
11:00～ 11:15	休憩
11:15～ 11:45 (30分)	講評・表彰式 講評・表彰者：【講師】高野 龍昭 氏 【役員】北海道ホームヘルプサービス協議会 会長
11:45～	閉会

9 参加申込みについて

(1) 申込締切

令和5年7月20日（木）【必着】までにお申込みください。

(2) 申込方法

Google フォームまたはEメール、FAX

①Google フォーム

下記 URL からお申込みください。

申込フォーム	https://forms.gle/7XYa7TNd46w6g9Wm7
---------------	---

②Eメール、FAX（※Google フォームからの申込が難しい場合）

別添「参加申込書」に必要事項をご記入の上、本会 Eメール（d-homehelp@dosyakyo.or.jp）、又は FAX（011-271-3956）でお申し込みください。

10 参加費のお支払い

参加費は、下記の口座に**申込締切日まで**にお振込みください。

金融機関名	北洋銀行 [金融機関コード：0501]
支店名	道庁支店 [店番号：475]
口座種別	普通預金
口座番号	0462168
名義人	北海道社会福祉協議会 北海道ホームヘルプサービス協議会 会長 佐々木 薫

- ・添付の振込依頼書を使用して北洋銀行の本店・支店から振込む場合、手数料が無料となります。他の金融機関から振込む場合や、添付の振込依頼書を使用しない場合の手数料は振込者負担となりますので、予めご了承ください。
- ・お振込みの際に発行される払込金受取書をもって領収書にかえさせていただきます。
- ・支払後に参加をキャンセルされた場合や当日急遽参加できなくなった場合でも、参加費の返金はしません。

<添付の振込依頼書を利用する場合>

- ・振込依頼書を利用する場合、記入例を参考に、振込日、金額、依頼人名義、所属名、参加者名等を記入してください。
- ・「振込依頼書 (A)」「振込通知書 (B)」「振込金 (兼手数料) 受取書 (C)」の3枚すべて切り取り、金融機関に提出してください。

11 オンデマンド配信受講方法

研究発表会の視聴方法等については、8月18日(金)を目途に別途Eメールにてご案内します。メールが届かない場合、参加申込を受理できていない可能性がありますので事務局までご連絡ください。また、資料も併せてデータにて提供しますので、ご自身で印刷し、お手元にご用意ください。なお、Eメール以外の方法を希望される場合はご相談ください。

12 講義動画等に関する注意事項

- ・本研修の資料や動画・音声等の一部及び全てを撮影・録画・録音・ダウンロードすることや2次利用（複製・転載等）すること、詳細内容についてインターネット上（SNS等）に投稿することは禁止します。
- ・動画掲載ページのURLを外部に公開することは禁止します。

13 会場参加にあたって留意事項

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付け変更に伴い、基本的対処方針及び業種別ガイドラインが廃止となりましたが、本研究発表会においては、基本的な感染対策を講じた運営を行いますので、ご理解とご協力をお願いします。

- ・当日はマスクの着用、会場内での手指消毒にご協力ください。
- ・当日体調不良の方や発熱がある方は受講できません。
- ・定期的に会場の換気を行いますので、体調管理のできる服装でお越しください。

14 個人情報の取扱いについて

参加申込時にいただいた個人情報は、本研究発表会の運営に使用し、本研究発表会の参加者名簿に、氏名・所属事業所・役職を掲載します。

本研究発表会の開催にあたっては、令和5年度（2023年度）介護従事者確保推進事業補助金（キャリアパス支援研修事業）を受けていることから、開催後、本会から補助交付元である北海道保健福祉部高齢者支援局高齢者保健福祉課に参加者名簿を提出いたします。

15 お問合せ先

北海道ホームヘルプサービス協議会事務局（担当：中澤・岡崎）

北海道社会福祉協議会 地域福祉部地域福祉課

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1番地 TEL 011-241-3977 FAX 011-271-3956

E-mail d-homehelp@dosityakyo.or.jp ホームページ <http://www.do-homehelp.jp>